

2024年度 輝くまちづくり交付金 実施報告書

1 事業内容

団体名	特定非営利活動法人くしろ・わっと
事業名	住・観・滞！釧路（まち）を感じる企画事業
課題テーマ	【地域を担う人材育成、安心して暮らせる都市】
事業提案の背景	近年、従来の来館メイン層であった市民層に加え観光客、長期滞在者の市民活動センターへの来館が増加している、その背景としてはそれぞれの絶対数の増加があり、事業のニーズも従来の市民を主なる対象とした講座や企画から一歩広げ観光客や長期滞在者のニーズも満たしながら同時に市民も参加を望むような企画が求められている。 その際に重要になってくる視点は釧路に存在する場所（地理・地形）モノ（資源・生物等）・ヒト（住民）を活かした企画だと思い企画に至った。
事業目的	・市民、観光客、長期滞在者問わず参加できる企画の実施を通し幅広い層に釧路の魅力を知ってもらう ・市民にとっても、観光客にとっても、長期滞在者にとっても、3者すべてにとって魅力的なまちづくり
事業内容	①釧路市民・出身者を中心とした地域関係者を講師とした講座、講演会の企画実施 ②釧路市総合政策部世界自然遺産推進室員、若菜勇氏による「阿寒湖・マリモ」を話題とする茶話会「マリモ茶話会」実施

事業展開	③若菜勇氏のガイドによる特別天然記念物「阿寒湖のマリモ」を訪ねる阿寒湖スタディバスツアーの実施 ・地域関係者がかかわる講演会・講座：6/28, 8/17, 9/3. 3/22 ・レンタサイクルスタンプラリーは中止のため実施なし ・マリモ茶話会の実施：7/21 12/1 ・阿寒湖スタディバスツアー：10/6
成果目標の達成状況	・釧路市民にとっては改めて知る釧路市の魅力、長期滞在者・観光客にとっては観光ツアーとはまた違う地元を知る場・市民との交流のきっかけに ⇒概ね達成できた 別添資料参照
波及効果の達成状況	①釧路市民の地元再評価 ②観光客のリピーター化、長期滞在化 ③長期滞在者の滞在日数の日数増、リピーター化 ⇒ ①に関しては達成、②、③に関しては間接的に波及できたか、次年度以降は検証方法も検討し、効果を確認していきたい 別添資料参照
実施体制	NPO法人くしろ・わっと職員6名
連携した市担当課	無 ・ <u>有</u> （総合政策部都市経営課）
連携した市担当課が果たした役割（※有の場合）	マリモ茶話会へ講師派遣 若菜勇 世界自然遺産推進室推進員 講演会へ講師派遣 飯間裕子 釧路市動物園ツル担当獣医師

2 支出決算書と支出内訳 (収入)

費目	決算額（円）	内訳
補助金	100,000	輝くまちづくり交付金
参加費	5,000	第1回マリモ茶話会参加費
参加費	56,000	阿寒湖スタディバスツアー参加費
参加費	6,000	第2回マリモ茶話会参加費
参加費	1,100	3/22 講演会参加費
わっと自己資金	23,984	
合 計	192,084	

(支出)

費目	決算額(円)	内訳
対象経費		
委託費	121,000	11/15 くしろバス 貸切バス阿寒湖スタディバスツアーバス代
使用料・賃借料	55,510	10/6 阿寒観光汽船株式会社 乗船代金 阿寒湖スタディバスツアー遊覧船乗船料 10/6 阿寒湖のマリモ展示センター入館料 阿寒湖スタディバスツアー展示センター 10/6 阿寒湖スタディバスツアーまりむ館利用料、物品貸出料金 カンエイ実業株式会社阿寒営業所 10/6 ノルデパーク株式会社 阿寒湖スタディバスツアー 駐車料金
小 計	176,510	
対象外経費		
飲食費	5,134	7/17・7/19 松屋 第1回マリモ茶話会 10/6 セイコーマート 阿寒湖スタディバスツアー講師昼食代 11/8 北海道四季彩館釧路店 第2回マリモ茶話会
旅費	10,440	3/22 講演会講師交通費(おびひろ動物園片桐奈月氏 JR 帯広―釧路往復)
小 計	15,574	
合 計	192,084	